

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和6年第1回沖縄県議会(定例会)

02月28日(水)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
1	20分	新垣 淑豊(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 行財政改革について</p> <p>(1) 玉城知事就任後、知事自身と副知事など特別職による海外視察の回数及び同行職員を含む視察に伴う経費(特別旅費)の推移について。また、県内離島視察の回数と経費の推移について伺う。</p> <p>(2) ハード交付金の推移と県の工事についての影響の現状を伺う。</p> <p>(3) 今回の沖縄県庁部局組織改編において、地域外交課設置の意図について伺う。</p> <p>2 首里城について</p> <p>(1) 首里城周辺のオーバーツーリズム対策について</p> <p>(2) 首里城の令和8年度の正殿完成に併せて、施設整備以外に県として事業予定があるか伺う。</p> <p>(3) 首里城火災時に被害に遭った周辺住民、事業者に対して補償がどのようになされたか伺う。</p> <p>(4) かつて首里城内にあった沖縄神社について、県の認識と現状について伺う。</p> <p>3 災害復旧の計画について</p> <p>(1) 元日の能登半島地震による被害とその後の復旧状況を見ると、半島であるということで生活インフラの再建が難しい。沖縄県においても他県と離れている島嶼県であることから、同様の可能性が高いと考えられるが、その対応について県の考え方を伺う。</p> <p>(2) 透析などの医療を必要としている住民や高齢者や障害者などの避難対応について、どのような計画が立てられているか伺う。</p> <p>4 沖縄県内の渇水状況について</p> <p>(1) 2月11日に中部の井戸や川からの取水を再開しようだが、これまで取水を制限していた理由と、今回の再開に関しての理由を伺う。</p> <p>5 我が党の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和6年第1回沖縄県議会(定例会)

02月28日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	20分	仲里 全孝(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 令和6年1月16日に企業局導水管(石川浄水場～西原浄水場間)で漏水が確認されたところ、下記のとおり企業局長の考え方を伺う。</p> <p>(1) 事故の調査内容を伺う。</p> <p>(2) 漏水の原因は何か伺う。</p> <p>(3) 配管施設の耐用年数を伺う。</p> <p>(4) 再発防止策について伺う。</p> <p>2 県庁地下2階の駐車場で昨年に発生した事故を受け、泡消火剤の漏出時の緊急対応指針と緊急対応マニュアルを策定したとあるが、下記のとおり知事の考え方を伺う。</p> <p>(1) 昨年、駐車場で起きたPFASを含む泡消火剤の流出事故については、対応は完了しているのか、状況を伺う。</p> <p>(2) 緊急対応マニュアルに、血中濃度試験の対応は含んでいるか伺う。</p> <p>(3) 緊急対応マニュアルに、企業局(飲料水・工業用水)の対応は含んでいるか伺う。</p> <p>(4) 緊急対応マニュアルに、農業用水(農薬散布含む)の対応は含んでいるか伺う。</p> <p>(5) 土壌試験の進捗状況を伺う。</p> <p>3 玉城デニー知事は、2022年の知事選で学校給食費無償化を公約として掲げた。市町村からは、公約に基づき県財源で給食費無償化を早期に実現するよう要望が相次いでいるが、下記のとおり知事の考え方を伺う。</p> <p>(1) 2026年度から全小中学校の給食費完全無償化を目指すところがあるが、進捗状況を伺う。</p> <p>(2) 財源確保について内容を伺う。</p> <p>(3) 各市町村ごとの給食費無償化の取組状況について伺う。</p> <p>4 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

令和6年第1回沖縄県議会(定例会)

02月28日(水)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
3	20分	新垣 新(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 平和祈念公園隣接地の不法投棄ごみについて (1) 令和6年度予算と取組について、見解を求めます。</p> <p>2 県道77号線(平和の道)について (1) 進捗状況と取組について、見解を求めます。</p> <p>3 報得川の清流について (1) 河川改修工事の進捗状況について、見解を求めます。 (2) 緊急浚渫推進事業の進捗状況について、見解を求めます。</p> <p>4 県内人手不足対策等への省人化、自動化、ロボット化について (1) 県内産業の人手不足対策として、自動化、省力化、ロボット化の推進と、それらを具体的に推進する人材の県内での育成について、県の考えを問う。 (2) 図書館等の公共施設での自動化、省力化、ロボット化の推進と、機器類の長期的な使用のための県内企業での調達推進について、県の考えを問う。</p> <p>5 物価高騰に苦しんでいる農家の経営体質強化支援について (1) 物価高騰に苦しんでいる農家の経営体質強化支援について、県の見解を求めます。</p> <p>6 県土強靱化について (1) 東日本大震災、令和6年能登半島地震の教訓に鑑み、県内自治体の庁舎施設等の高台移転を国と県が連携し、市町村に対し指導・助言を行うべきではないか。見解を求めます。</p> <p>7 海洋深層水事業について (1) 糸満市喜屋武沖には海底ケーブル等があるため、海洋深層水の取水管の敷設に支障が予見されている。そのため、事業計画の段階で止まっている現状であり、この解決には国と県の連携が必要と考えるが、県の見解を求める。</p> <p>8 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

令和6年第1回沖縄県議会(定例会)

02月28日(水)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
4	20分	中川 京貴(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			

1 知事の政治姿勢について

(1) 沖縄振興策について

令和6年度沖縄振興予算案が2678億円と決定されたことについて知事は、どのような評価をしているのか伺う。

(2) 沖縄県における物価高騰対策について

ア 昨年11月に成立した国の補正予算において速やかに給付を行うよう要請のあった低所得者向けの給付金について県内各市町村における支給状況は、どのようになっているのか伺う。

イ 県としてこれまで実施してきた支援措置に係る予算執行状況、執行率及び執行額について伺う。

(3) 沖縄県に一国二制度を導入し県民所得を上げ豊かさが実感できる県政づくりについての知事の見解を伺う。

(4) うるま市東山カントリークラブ跡地における自衛隊訓練整備計画について伺う。

2 米軍基地問題について

(1) 沖縄県では普天間基地をはじめとする嘉手納以南の米軍基地返還が予定されている。この広大な基地跡地に未来都市を建設することは、沖縄県はもちろん日本経済の成長に資する大きな可能性を有するものです。このような大規模な都市開発は、全国的にも例を見ないものであり、どのような都市を構想するか早い段階で様々な施策の議論・検討が必要です。

ア 沖縄統合計画に基づく今後の主な返還予定地、約1000ヘクタール(約10平方キロメートル)東京ドーム約220個分の返還予定地の市町村との連携や県のビジョンについて伺う。

イ 議論・検討を加速するための対象となる米軍基地の返還時期について伺う。

(2) 普天間飛行場返還跡地の利用について

ア 返還対象となる地区における先行取得の状況と今後の見込みについて伺う。

イ 県では普天間飛行場の跡地利用計画については、全体計画の中間取りまとめを行うなど調査事業を行っているが、実効性ある計画の実現に向けた本計画策定のロードマップについて伺う。

(3) キャンプ瑞慶覧ロウワー・プラザ住宅地区について

ア 当該地区の返還に至るまでの経緯と現状について伺う。

イ 今後の利活用方針について伺う。

(4) 嘉手納基地でのパラシュート降下訓練は、平成8年の日米特別行動委員会(SACO)の最終報告で伊江島補助飛行場への移転が合意されている。しかし合意後も周辺住民の反対の声を無視し降下訓練が実施されたが、県の取組について伺う。

(5) 嘉手納基地における米軍機の騒音、環境被害について

ア 嘉手納基地への外来機による騒音被害について伺う。

イ 米軍人の事件・事故の件数について伺う。

3 文化観光スポーツ行政について

- (1) 沖縄観光の振興について大型クルーズ船の来県が復活をしてきているが、クルーズ船係留施設の整備・稼働状況に加え、中心市街地へのアクセス手段の確保をどのように図っているのか伺う。
- (2) Jリーグ規格対応サッカースタジアム構想の進捗について伺う。
- (3) 沖縄空手の継承発展について
 - ア 沖縄空手ツーリズムがもたらす県経済への効果について伺う。
 - イ 沖縄空手世界大会開催事業として1億円が当初予算で組まれているが多くの空手関係者からの期待も大きい。沖縄の空手を世界にアピールするための県の支援について伺う。
- 4 医療・福祉政策について
 - (1) 医療行政について
 - ア 中部病院の建て替え問題について病院事業局、保健医療部は地元うるま市と、どのような調整を行っているのか伺う。
 - イ 来年度中に琉大病院等が移転し「沖縄健康医療拠点」が本格的に始動するが、県当局ないし病院事業局として、どのような連携を図る考えか伺う。
- 5 県内社会資本の整備について
 - (1) 那覇空港滑走路増設に伴い1000万人観光立県・1兆円観光産業を目指していたが、それもクリアして1000万人観光から1200万人へ引き上げたことにより国道・県道の交通渋滞が予測されるが、その対策と課題について、私が提案した2次交通による高速船(海上タクシー)の活用、那覇から北谷まで15分、名護まで40分、本部まで50分について検討したか伺う。
 - (2) 鉄軌道導入について戦前、嘉手納町では、南部から嘉手納ロータリーまで軽便鉄道路線がありました。第二次世界大戦時に鉄道・比謝橋も破壊されました。国道58号の比謝橋においては復元されましたが軽便鉄道においては復元されておられません。沖縄県の振興の一つとして西回りは那覇市から浦添市・宜野湾市・北谷町・嘉手納町・読谷村・名護市と東回りは南部から西原町・中城村・北中城村・沖縄市・名護市・北部まで1時間で着く鉄軌道を通すことが将来の観光立県に向けた沖縄振興策になると、これまでの一般質問、代表質問で取り上げてまいりましたが県の見解を伺う。
- 6 犬・猫殺処分ゼロについて
 - (1) 令和6年度に向け、犬・猫殺処分をゼロにするための課題と今後の取組、目標、数値を伺う。
 - (2) 動物愛護管理センターとボランティア、愛護団体との協力体制の強化について伺う。
 - (3) 犬・猫殺処分ゼロを目指し私が提案した南部・中部・北部・離島など市町村と連携したシェルター設置についての現状と課題について伺う。
 - (4) 各小中学校での動物愛護への認識を高め講演会や触れ合い教室を開き、動物(ペット)はおもちゃではない。飼ったら最後まで飼い続ける。動物愛護の普及・啓発に向け犬・猫殺処分ゼロに取り組むことを提案しましたが、教育長の見解と今後の取組について伺う。
- 7 教育行政について
 - (1) 沖縄県離島体験交流促進事業について
 - ア 平成22年度からスタートした離島体験交流促進事業のこれまでの成果と課題、予算について伺う。
 - イ 令和6年度の離島体験交流促進事業の学校数と人数・予算について伺う。
 - ウ 離島体験交流促進事業のメニューでは、本島の児童が離島で体験交流することができても離島の児童が本島に来ることができないため、私は不公平だと、離島の児童も本島で学び本島を経由して離島に体験学習する仕組みを提案して実現したが、これまでの成果と課題、令和6年度の状況を伺う。
 - (2) 教職員について
 - ア 教職員による長期的な休暇・短期的な休暇についての内訳と臨時職員による対応と予算について伺う。
 - イ 教員不足の原因と対策について伺う。
- 8 我が党の代表質問との関連について



※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和6年第1回沖縄県議会(定例会)

02月28日(水)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
5	20分	呉屋 宏(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 消防防災ヘリ導入事業について (1) ヘリ導入事業の進捗状況を伺う。 (2) 消防防災ヘリの将来の展望について伺う。</p> <p>2 中部病院の建て替え事業について (1) 中部病院の建屋についての現状を伺う。 (2) 中部病院が果たしてきた歴史について伺う。 (3) 県立病院の役割とは何か伺う。</p> <p>3 農林水産業について (1) 水産業の現状と課題点について伺う。 (2) 水産業の成功例を伺う。 (3) 現在の対策について伺う。</p> <p>4 国立自然史博物館誘致について (1) 今年度の目標について達成できたか伺う。 (2) 次年度以降のスケジュールを示してください。 (3) 県民会議の設立について進展はあるか。</p> <p>5 宜野湾マリーナについて (1) 30年余たったマリーナの現状について伺う。 (2) 宜野湾マリーナ南側船だまりの活用について伺う。 (3) 宜野湾マリーナと宜野湾海浜公園との連携について伺う。</p> <p>6 道路渋滞と県道の在り方について (1) 宜野湾市内の市道(宜野湾市喜友名から真志喜)の道路新設事業の進捗状況を伺う。</p> <p>7 我が党の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和6年第1回沖縄県議会(定例会)

02月28日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	20分	花城 大輔(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 若年がん患者在宅療養生活支援事業について (1) どのような経緯で予算計上に至ったのか伺います。 (2) 予算規模、期待される成果について伺います。</p> <p>2 沖縄県総合運動公園の整備状況について (1) 整備が必要とされている施設、件数について伺います。 (2) テニスコートの整備状況に関して伺います。 (3) 体育館の整備状況に関して伺います。</p> <p>3 観光バリアフリーについて (1) 県の基本的な考え方について伺います。 (2) 今後の計画について伺います。</p> <p>4 県の事業を受託している企業・団体について (1) 件数、予算合計について伺います。 (2) 受託者を審査する際の手続について伺います。</p> <p>5 知事の政治姿勢について (1) 普天間飛行場代替施設建設事業と那覇軍港移設の事業の考え方について伺います。 (2) 普天間飛行場の跡地利用について伺います。</p> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

令和6年第1回沖縄県議会(定例会)

02月28日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	20分	照屋 守之(無所属)	知事 関係部長等
質問要旨			

1 中部病院の移転問題について

- (1) うるま市長から移転問題が提起されているが、病院事業局は移転についてどのような協議をしているのか。うるま市長からの移転要請の経緯も含めて説明願う。
- (2) 移転について、地元宮里自治会、旧具志川市長、歴代のうるま市長及びうるま市議会の声及び協議はどのようになっているのか説明願う。
- (3) 中部病院と旧具志川市やうるま市の行政とこれまでの連携について説明願う。
- (4) 中部病院と地元自治会や通り会及び市民の連携について説明願う。
- (5) 旧具志川村の時、地域住民も協力して用地を取得して中部病院を誘致した経緯がある。当時の用地面積と取得金額を問う。
- (6) 現在の中部病院の本館、南病棟、駐車場等の全体面積を説明願う。
- (7) 中部病院の改築後の病床数や床面積はどのように設定していくのか伺う。
- (8) 中部病院の在り方については地元自治会、歴代の市長及び市民、議会関係者、市行政等と病院事業局が主体となって意見交換等を進める必要があると思う。病院事業局の見解を問う。
- (9) 私は、中部病院は、現在地で南病棟の改築及び将来にわたる改築、がん治療等の機能強化もできると考え現在地に期待している。したがって移転には反対の立場である。病院事業局長の見解を問う。

2 自衛隊の新たな訓練施設計画について

私は、日米安全保障体制及び自衛隊を認める立場であり、このことは、自民党から無所属の立場になった今でも変わりありません。特に尖閣諸島や台湾有事のリスクがある沖縄周辺においては、日米同盟や自衛隊の存在は重要であります。一方で沖縄県は基地の整理縮小が基地負担の軽減も最優先課題であると考えます。特に新たな施設については地元自治会や地元市長には事前に十分な説明と理解を得ることは当然のことです。今日はそれがなく残念です。そこで伺います。

- (1) 私は、昨年12月20日の新聞報道でこの事実を知った。防衛省からうるま市や沖縄県に事実の連絡、説明はいつどのように行われたか伺う。
- (2) 防衛省は新たな訓練施設であるにもかかわらず事前に自治会や市町村に相談なしのことである。防衛省は、全国他の都道府県でも同様に新たな施設を造っているのか県の見解を問う。
- (3) 新たな訓練施設計画の内容を問う。
- (4) 石川青少年の家の隣に計画されていることについて
 - ア 石川青少年の家の歴史と教育施設としての利用状況を問う。
 - イ 石川青少年の家の施設面積、石川岳の登山コースも含め説明を願う。
 - ウ 防衛省から県教育委員会への説明はいつ行われたのか伺う。
 - エ 石川青少年自然の家の隣に自衛隊の訓練施設が計画されていることに県教育委員会及び教育長の見解と対応を問う。
 - オ この計画について、学校や教育関係者や県民からどのような声が寄せられているか問う。

- カ この計画について、うるま市教育委員会と県教育委員会はどのような協議を行っているのか伺う。
- キ 県教育委員会が主体となって県議・うるま市の関係者に声をかけて石川青少年の家の施設の現場視察を行うべきであると思う。教育長の見解を問う。

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和6年第1回沖縄県議会(定例会)

02月28日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	20分	大城 憲幸(維新・無所属の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 再生可能エネルギー導入拡大について 知事の施政方針及び新年度予算において、脱炭素社会に向けた再エネ導入がうたわれているが、その内容や規模が不十分と考える。施策強化のため、以下伺う。</p> <p>(1) 本県の電源構成、直近の再エネ割合とこれまでの推移を伺う。</p> <p>(2) 電源構成における再エネと火力及び石炭の割合、全国との比較を伺う。</p> <p>(3) 新年度の取組と今後の方針を伺う。</p> <p>2 ゆがふ製糖工場老朽化に伴う建て替えについて 製糖工場老朽化対策、方向性の見えた工場もあるが、一番深刻で規模の大きいゆがふ製糖は進展が見られない。工場建て替えの事業化に向け、以下伺う。</p> <p>(1) 工場用地、事業実施主体、事業財源についてこれまでの経過と現状を伺う。</p> <p>(2) 今後の方針を伺う。</p> <p>3 おきなわそば地産地消プロジェクト推進事業について</p> <p>(1) 新規で取り組む事業であるが、経過と内容を伺う。</p> <p>(2) 今後の展開と目標を伺う。</p> <p>4 経営危機の続く畜産業、支えるための施策と今後の振興について</p> <p>(1) 現状認識とその対策を伺う。</p> <p>(2) 施政方針で知事は、耕畜連携・飼料自給率向上・生産基盤拡大等を挙げているが、従来施策との違いを伺う。</p> <p>(3) 本島内2つの食肉センター、経営状況と今後の方針を伺う。</p> <p>5 農振法改正と今後の転用手続の在り方について 県内各地で旺盛な土地利用や開発ニーズが高まる中、市町村からは農地転用手続に関して簡素化や権限の在り方を問う意見が恒常的に寄せられており、以下伺う。</p> <p>(1) 農振法の改正が議論されているが、その内容と影響を伺う。</p> <p>(2) 優良農地や農家を守る観点からも耕作放棄地や未利用農地の活用や開発は、市町村と連携し取り組むべきと考えるが、方針を伺う。</p> <p>6 我が会派の代表質問との関連について</p>			